

【意見集約】魅力と活力ある県立高等学校づくりに向けたご意見を聴く会<高島>

日 時 平成 22 年(2010 年)11 月 27 日(土) 15:00~16:15

場 所 高島地場産業振興センター(参加者 25 名:発言 8 名)

**(魅力と活力ある学校づくり関連)**

標題にある「魅力と活力ある学校づくり」が最も大切であると考えます。

全員の子どもたちが、お金のことを心配することなく学べる、魅力と活力ある学校をつくるようにしてほしい。

県教委の考え方を説明されたが、魅力と活力ある学校の姿が伝わってこなかった。そのあたりを説明してほしい。

説明では、学科再編を考えているように見えるが、基礎学力をつけることが大事であるのに、学科を細分化していくのはおかしくないか。

高校卒業後に大学への進学率が高くなっているとの資料があった。高校無償化で高校の義務教育化が進むと考えるが、中学校では基礎学力のない生徒が増えており、それらの生徒が高校に進んだあと、どのように学力をつけるようカリキュラムを考えているのか。高校で、中学校での基礎学力のついていない生徒をどのように教えるのか。

現在の学校数を減らすことを前提に、魅力と活力ある学校づくりをしようと考えているのか。

この地域の高校の今後の青写真を描いているのか。

10 年後の学校数などに関する考え方はどのようなか。

**(計画の周知と意見反映関連)**

今回、なぜ、ここにこれだけの人を集めて説明会を行い、意見を聴取するのか。

重複してもよいので、大変なことはわかるが何度も説明してほしい。何度も説明会をしていただけるよう、尽力してほしい。

今回、統廃合を一番に考えて県の何カ所かでこういう説明会を行っているように見える。

**(財政難と教育費関連)**

統廃合は財政的に、確かにメリットはあると思うが、今までに出された意見や他府県の再編の結果がわかれば教えてほしい。

**(特別支援学校関連)**

特別支援学校は今後どうなるのか。

**(スケジュール関連)**

資料の 25 頁の意見を見ると、再編に反対の意見と賛成の意見の両方がある。今後 10 年間は生徒数に大きな変化がないが、再編の実施時期は計画的に考えているのか。

同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。説明資料に対する質問等については、省略しています。